



本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます

もう年の瀬 障子張りと餅つき

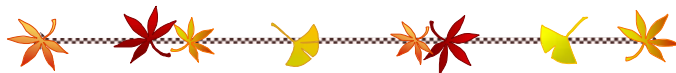
収穫祭も無事終わると、公園ではそろそろ新年を迎える準備にとりかかります。2年に一度の障子の張替えが終わって清々しくなった古民家とカヤの屋根がきれいに整えられた長屋門に囲まれた前庭で、12月23日(日)に、いよいよ子どもたちお待ちかねの年末恒例餅つき会が行われます。

古くから餅には神聖な神が宿るといわれ、正月のほか節句、季節の行事や祝い事のようなめでたい日には、農作物が豊かに実るように、家族が健康に暮らせるようにと願いを込めて餅つきが行われ、神様に供えられてきました。

みんなで公園に来てお餅をついて、甘くてやわらかく伸びるお餅を口いっぱいにはお張りながら今年一年に感謝し、来年が良い年になるようお願いしたいものです。ついた餅は、アンコとゴマのパックを先着150名様に、200円で販売します

また、前庭では同時に来年の干支の正月飾り作りも行われます。気持ちを込めて作ったヘビの飾りをお気に入りの場所において新しい年を迎えると、きっといいことがあるかも。多くの方の参加をお待ちしています。

日時：12月23日(日)10時～12時(餅つき会、正月飾りとも) 詳細は4面を



今朝はかなり冷え込んでいて、ふじやま公園へ来る途中で晴れ上がった真っすぐ西の空に雪を載せた富士山の姿がくっきりと見えた。しかし私が歩くにつれてまもなくその姿は麓の波の中に沈んでしまった。

昔はこのあたりの小高い丘からはどこでも富士山が見えたに違いなく、富士講碑のある場所(ふじやま公園では一番高い)からも眺めることができたのではないかと。だからこそあの場所に富士講碑があるのだ。そう思って富士講碑のところに行ったのだが、高い木々に囲まれてそこからは富士山を見ることはできなかった。公園の中の他の場所も木や高い建物に遮られて、富士山が見える場所は限られているようだ。

恐らく昔の人たちは厳しい暑さの中での労働を経て、秋の収穫も終わりつつあるところにここへ来て、西の空に高く浮かぶ富士山を仰いだのであろう。そしていつの日かあの山に登ることを夢見ていたのだと思う。今も昔も変わらず富士山は私たちにとってあこがれであり、その姿は何か神秘的な存在として私たちに迫ってくるものがある。



栄区民まつりに出展

11月3日に本郷中学校で開催された栄区民まつりは、薄曇りで暖かな絶好のコンディションのもと、大勢の人出でにぎわいました。ふじやま公園ブースでは、今年新たに登場した大根鉄砲が子どもたちに大人気。竹炭販売も大盛況でした。

本郷台駅前駐輪場ギャラリー 工作棟作品展示

18日(日)まで、工作棟「楽しい教室」の作品展が開催されています。今年も、たくさんの作品がギャラリーを飾り、道行く方々の目を楽しませています。是非、ご覧ください。

楽しかった 収穫祭

11月10日(土)秋晴れの中、ノーベル賞を受賞した「山中伸弥案山子」がふじやま収穫祭を迎えてくれました。今年のサツマイモは小ぶりながらも美味しい“ほっかほっかの石焼き芋”となり皆さんに喜んで頂きました。またサトイモの入った秋野菜たっぷりのふじやま鍋は子ども達にも美味しいと大好評でした。野菜が当たる抽選会では当確に一喜一憂し、家族の元気な笑い声が農園一帯に響き渡り農芸部員喜びの一日でもありました。



第11回古文書講座開かる



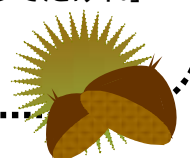
小岩井家文書を基に当地域の江戸時代後期の状況を解説する11回目の講座が10月28日(日)古民家主屋で開かれました。今回は「ペリー来航前後の鍛冶ヶ谷村のすがた」のテーマに村中明細書(現在で云えば国からの指示で作る村勢要覧)を材料にお話がありました。当時の鍛冶ヶ谷村の石高(米の公式生産高)が396石余、家数33戸、人口130人前後でした。米を年貢として納める他に戸塚宿への助郷(街道の交通需要に対する人足・馬を補充する夫役)がありました。鍛冶ヶ谷村は一山村ですが、年貢の搬送、田畑のこやしの調達先、農業の合間の商いの販売先、更には異国船の来航で海や海上交通を意識せざるを得ない一面を持っていたことが解説されました。一片の文書から村の多面的なとらえることの大切なことを痛感したひと時でした。



能舞・能管コンサート 古民家を舞台に平家物語の世界 ひと時



10月21日(日)午後6時から幻想的な行灯の光の「尽きせぬ宿こそめでたけれ」と鑑賞の皆さんも唱和しました。優雅で充実したひと時でした。中に浮上がる古民家主屋で第3回能舞・能管コンサートが行われました。今年は金剛流熊谷真知子能楽師と根岸啓子能管奏者をはじめとして笛・小鼓・大鼓・太鼓と囃子方四拍子が揃いました。舞台の板の間は部会員の手になる高さ1間、巾5間の老松を描いた鏡板が映えていました。プログラムは下り端から始まり、西王母、能の解説、清経、熊野、敦盛、駒之段、囃子の解説、大原御幸という平家物語の世界が演じられました。そして一日の演能をめめでたく舞いおさめる意味の付祝言「猩々」が追加して上演され、「尽きせぬ宿こそめでたけれ」と鑑賞の皆さんも唱和しました。優雅で充実したひと時でした。





秋の一日 2,387名 栄区の昔を知り今の自然を楽しみました

埋蔵文化財センター、いたち川おたすけ隊、当公園運営委員会の協働事業「栄区の昔を知り今の自然を楽しむ」が行われました。10月12日(金)9時半に30名以上の参加者が鍛冶ヶ谷バス停前よりスタートしました。急坂を登って谷戸の奥にある「宮の前横穴墓群」を見学しました。これは奥に棺室構造を持つ当地域独特の形式で鍛冶ヶ谷式であるとの説明があり、古代の人達の生活に思いをはせました。次いでふじやま公園の旧小岩井家住宅を見学し昼食としました。午後はふじやま頂上の富士講碑を見学しかつての富士山への信仰の証を確かめ、弓道場を横に見ていたち川畔へ向かいました。日東橋でいあっち川が都市部における多自然型河川の整備の草分けとして、



護岸の形や周辺環境との調和を配慮した経緯の説明がありました。左岸に渡って更に扇橋から右岸に移り遡行し樹間のせせらぎを聞きました。六反町公園で解散しました。参加した皆さんは古墳・古民家・都市河川と日頃あまりなじみの無い経験を楽しんだことでしょう。
参考：土木学会デザイン賞2011で優秀賞受賞

「いたち川の自然復元と景観デザイン - 1982年からのプロジェクト」

10周年プロジェクトニュース



10周年のイベント第1弾。古典落語会と手打新蕎麦を楽しむ会が11月16日(金)に実施され、今後もさまざまな取り組みが企画されています。

公園のシンボルマークや散策路の愛称など、大勢の皆さんから応募いただきありがとうございました。シンボルマークは審査の上、最もふさわしいとされた作品を情報紙や封筒等の広報媒体に使用していくこととなります。お楽しみに。

ふじやま公園の植物

アキノゲシ キク科

日本、中国、台湾など東南アジアに分布。日当たりのよい低地の草地や路肩に高さ1~2mに伸び生育する。花期は9月~11月、淡黄色の小花を多数つける。葉は互生し羽状に深く切り込む。小花は朝に開花し夕方閉じる。花の終わりには白い冠毛の付いた黒色の果実が風によって散布される。似ている植物に葉の細いホソバアキノゲシやオニノゲシがある。秋、風に揺れる長身のアキノゲシは目立って美しい。花言葉は控えめな人、幸せな旅。



24年12月度ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	7日(金)	古民家歴史部会 部会	9日(日)
農芸部会 部会	17日(月)	古文書解読勉強会	2日(日) 23日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	6日(木)
里山部会 作業	8日(土) 15日(土) 23日(日)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます
工作棟部会 部会	26日(水)	クリーンアップ	4日(火) 17日(火)
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	8日(土)
ホームページ制作打合せ	2日(日)	印刷	13日(木)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 896-0590)へご連絡下さい

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
作って遊ぼう 子ども工作	12月16日(日)10時～12時 13時～15時	クラフトで作るコマ	無料	10時～10時30分 13時～13時30分 12名 当日受付
創作人形 (歌う少女)	1月11日(金)13時～16時 18日(金) 同上 2月 8日(金) 同上 3月 1日(金) 同上	楽しげに歌うポーズ人形 4回で完成	1,600円	12月22日(土) 6名
遊布	1月17日(木)13時～16時	ごあいさつ人形	1,000円	12月25日(月) 12名
寺子屋part() 囲碁教室 (初級)	1月19日(土)13時～15時30分 2月16日(土) 同上 3月16日(土) 同上 4月20日(土) 同上	頭の柔軟体操 (親子の参加可) 会場:主屋座敷	無料	1月12日(土) 10名(先着)
初心者茶道 体験教室	1月19日(土)13時～16時	初心者大歓迎、平服でおい で下さい。男性の方もどうぞ	500円	12月25日(火) 10名
布ぞうり作り	1月22日(火)10時～15時	一日で一足完成します	500円	12月20日(木) 12名
里山のそば 打ち塾	1月26日(土)10時～12時	初心者大歓迎、美味しいそ ばが打てます。試食、持ち帰 りあります	800円	1月12日(土) 6名

- (1)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ
(2)応募者多数のときは抽選 (3)持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

年末餅つき会

日 時：12月23日(日) 10時から12時 雨天実施 場 所：古民家前庭

来園の皆さんも元気にみんなでもちつき

二色餅 200円 先着150名 10時から引換券を販売します

同時に版画で年賀状を作るコーナーもあります

干支のミニ正月飾り作り

日 時：12月23日(日) 10時から12時 場 所：古民家前庭

年末餅つき会の日にミニ正月飾りを作って明るいお正月を迎えましょう

定 員：30名 費 用：材料費300円

申込方法：往復ハガキにて12月15日必着でお申込下さい



10月度ふじやま公園来園者数 2,327名 24年度累計 12,391名 (27日現在)

・開 館 時 間： 9時～17時
・入 館 料： 無 料
・休 館 日： 12月5日(水)
・ク リ ー ン ア ッ プ： 12月4日(火) 18日(火)10時～11時

ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL：896-0590 FAX：896-0593